

学校運営協議会議事録

日 時		令和 6 年 11 月 20 日 (水) 10 時 30 分 ～ 12 時 0 分		
場 所		西浦中学校		
出席者	委員等	14名		
	学 校	6 名		
	市教委	1 名		
協議事項		(1) 熟議「西浦を愛する子どもたちを育成するために、西浦地区防災活動を考える」		
協議要旨		意見の概要	協議の結果	—
		意見の概要	協議の結果	—

概要説明

・ 8 月 8 日に日向灘を震源とする地震が発生し、南海トラフ巨大地震臨時情報が発表され、日常生活はこの情報によって変化が起こった。西浦学園地域説明会では、校舎建設に伴って避難所はどうか質問も多く出た。西浦小中では学校保健委員会を行い、命と健康を守る災害時に小中学生ができることについて話し合った。西浦中 1 年生は総合的な学習の時間で防災学習を行った。

・ 来年度は西浦地区の防災計画が策定される予定であり、大人も子供達とともに防災を考えるタイミングと感じ、テーマを設定した。

・ 3 グループ 5 名程度に分かれ、災害発生前、発生直後、発生後しばらくに分けて、どんな活動ができるか話し合っていたきたい。

熟議発表

< 1 グループ >

・ 家庭、地域→防災意識を高める、防災訓練をする、食料・水を確保する

・ お年寄り、子供を守る

・ 避難所の設置、運営

・ 精神面、衛生面の維持

< 2 グループ >

【町民全体の意識を高め、継続できるシステムづくり】

・ 災害発生直後は臨機応変しかない

・ 家族で連絡先や避難経路を話し合っておく

・ 避難所へ来るのは家に住めない状況になった人達。

・ プライバシーも含め、居心地の良い避難所を運営していく必要がある。

・ 総代等、現在防災意識の高い人を代々誰かに継続していくマニュアルや意識作りを続けていきたい。

< 3 グループ >

【人に頼りすぎない→自分で自分の命を守る】

・ いざというときのマニュアルを作っていく

・ 住民がそれぞれのことを知っていることが大きな被害を食い止めると思う。

・ 訓練に参加すると防災意識は必ず高まる。

・ 地域のことを知ることは防災意識を高めることに繋がる。

		・地域のことを知るためにマニュアルを作成した地区もある。		
その他 意見交換等				
協議資料				
備 考	熟議助言者：蒲郡市役所危機管理課職員 2 名			